

令和3年度伊勢原市子育て世帯等臨時特別支援事業（子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金））支給事務実施要綱

（目的）

第1条 この要綱は、令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業支給要領（令和3年11月26日付け府政経運第399号内閣府政策統括官（経済財政運営担当）通知）に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、子育て世帯に対して、臨時特別的な給付措置として実施する、令和3年度の子育て世帯等臨時特別支援事業（子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金））に関し、必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金） 前条の目的を達するために、市によって贈与される給付金をいう。
- (2) 支給対象者 別記第1に掲げる子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）が支給される者をいう。
- (3) 中学生支給対象者 中学生までの対象児童に係る支給対象者
- (4) 一般支給対象者 中学生までの対象児童に係る支給対象者（児童手当法（昭和46年法律第73号。以下「法」という。）第17条第1項に規定する公務員を除いた者）のうち、市から支給している児童手当の受給記録等を基に、市が子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）の支給の申込みを行う者をいう。
- (5) 高校生支給対象者 支給対象者のうち、平成15年4月2日から平成18年4月1日の間に生まれた高校生（若しくはそれに準ずる）児童の主たる生計維持者をいう。
- (6) 新生児 令和3年10月1日以降令和4年3月31日までに生まれた児童（9月に生まれた児童を含む。）のことをいう。なお、母子保健法に定める出生後28日未満の児童に限らない。
- (7) 新生児支給対象者 新生児を支給対象児童とした児童手当受給者（法附則第2条第1項の給付の受給者を除く。また、法第17条第1項に規定する公務員を除いた者）をいう。
- (8) 対象児童 別記第2に掲げる者をいう。

（子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）の支給等）

第3条 市は、支給対象者に対し、この要綱の定めるところにより、子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）を支給する。

2 前項の規定により支給対象者に対して支給する子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）の金額は、対象児童1人につき50,000円とする。

（一般支給対象者及び新生児支給対象者に対する支給の申込み等）

第4条 市は、一般支給対象者及び新生児支給対象者（以下「一般支給対象者等」という。）

に対し、子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）の支給の申込みを行う。

- 2 一般支給対象者等は、前項の申込みを受けた際、子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）の受給の拒否を令和3年度子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）受給拒否の届出書（第1号様式）により届け出ることができる。
- 3 市長は、別に定める期日までに前項の届出がないときは、速やかに支給を決定し、一般支給対象者等に対し、子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）を支給する。

（一般支給対象者等に対する支給の方式）

第5条 一般支給対象者等に対する市による支給は、第1号に掲げる方式により行う。ただし、児童手当の支給に当たって指定していた口座等を解約等しており、子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）の支給に支障が生じる恐れがある場合に限り第2号に掲げる支給方式を、一般支給対象者等が金融機関に口座を開設していないこと、金融機関から著しく離れた場所に居住していることその他第1号又は第2号に掲げる方式による支給が困難な場合に限り第3号に掲げる支給方式を行う。

- (1) 児童手当口座振込方式 市が把握する児童手当振込指定口座に振り込む方式
- (2) 指定口座振込方式 前条第3項の支給決定前までに令和3年度子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）支給口座登録等の届出書（第2号様式）により前号の指定口座の変更を届け出、市が当該届出をした指定口座に振り込む方式
- (3) 窓口現金受領方式 前条第3項の支給決定前までに第1号の口座の解約等を届け出、市が当該窓口で現金を交付することにより支給する方式

（一般支給対象者等以外に係る申請受付開始日及び申請期限等）

第6条 中学生支給対象者及び高校生支給対象者のうち、市が子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）の支給の申込みを行った者以外の申請が必要となる者に対して支給する子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）に係る市の申請受付開始日は、第3項各号に掲げる申請方式ごとに市長が別に定める日とする。

- 2 申請期限は、市長が別に定める日とする。
- 3 支給対象者による申請及び市による支給は、次の各号に掲げる方式のいずれかにより行う。この場合、第3号に掲げる申請方式は、第1項の申請を行う者（以下「申請者」という。）が金融機関に口座を開設していないこと、金融機関から著しく離れた場所に居住していることその他第1号又は第2号に掲げる方式による支給が困難な場合に限り行う。
 - (1) 郵送申請方式 申請者が令和3年度子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）申請書（請求書）（第3号様式）（以下「申請書」という。）を郵送により市に提出し、市が申請者から通知された金融機関の口座に振り込む方式
 - (2) 窓口申請方式 申請者が申請書を市の窓口へ提出し、市が申請者から通知された金融機関の口座に振り込む方式
 - (3) 窓口現金受領方式 申請者が申請書を郵送、市の窓口又は電子申請において市に提

出し、市が当該窓口で現金を交付することにより支給する方式

4 市長は、第1項の規定による申請の際、必要に応じて、官公署が発行する身分証明書の写し等を提出させ、又は提示させること等により、当該申請者の本人確認を行う。

(代理による申請)

第7条 代理により前条第1項の申請を行うことができる者は、当該申請者の指定した者であると認められる者その他市長が別に定める方法により適当と認める者とする。

(申請を要する支給対象者に対する支給の決定)

第8条 市長は、第6条第1項の規定により提出された申請書を受理したときは、速やかに内容を確認の上、支給を決定し、当該申請を要する支給対象者に対し、子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)を支給する。

(子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)の支給等に関する周知)

第9条 市長は、子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)支給事業の実施に当たり、支給対象者及び対象児童の要件、申請の方法、申請受付開始日等の事業の概要について、広報その他の方法による住民への周知を行う。

(申請が行われなかった場合等の取扱い)

第10条 市長が前条の規定による周知を行ったにもかかわらず、申請を要する支給対象者から第6条の申請期限までに申請が行われなかった場合、当該支給対象者が子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)の支給を受けることを辞退したものとみなす。

2 市長が第4条第3項の規定による支給決定を行った後、市が把握する児童手当振込時における指定口座(支給前までに指定口座の変更を届け出ている場合は、当該届出をした指定口座)に子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)として支給を行う手続きを行ったにもかかわらず、令和4年3月31日までに指定口座への振込が口座解約・変更等によりできない場合は、本件契約は解除される。

3 市長が第8条の規定による支給決定を行った後、申請書の不備による振込不能等があり、市が確認等に努めたにもかかわらず、申請書の補正が行われないことその他支給対象者の責に帰すべき事由により支給ができなかったときは、当該申請は取り下げられたものとみなす。

(不当利得の返還)

第11条 市長は、子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)の支給を受けた後に支給対象者の要件に該当しなくなった者又は偽りその他不正の手段により子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)の支給を受けた者に対し、支給を行った子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)の返還を求めるものとする。

(受給権の譲渡又は担保の禁止)

第12条 子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)の支給を受ける権利は、譲り渡し、又は担保に供してはならない。

(その他)

第13条 この要綱の実施のために必要な事項は、市長が別に定める。

附 則（令和3年12月6日告示第273号）

この告示は、令和3年12月7日から施行する。

別記（第2条関係）

第1 支給対象者

- 1 子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）は、令和3年9月分の法による児童手当（以下「児童手当」という。）の受給者（法附則第2条第1項の給付の受給者を除く。）、高校生を養育している者であって児童手当の本則給付相当の受給者である者並びにそれに準ずる者（施設設置者等を含む。）及び令和4年3月31日までに出生した新生児の児童手当受給者（法附則第2条第1項の給付の受給者を除く。）については、子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）を支給する。
- 2 1の規定にかかわらず、子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）は、次の表の左欄に掲げる場合について、それぞれ同表の右欄に掲げる者に対して支給する。ただし、既に1に規定する者（以下「受給者等」という。）に対して子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）の支給が決定されている場合には、この限りでない。

<p>① 令和3年9月30日の基準日（以下「基準日」という。）後に受給者等が死亡した場合（この2の規定により子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）を支給される者が、当該者に対して子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）の支給が決定されるまでの間に死亡した場合を含む。）</p>	<p>左欄に掲げる者が死亡した日の属する月の翌月分の当該者に係る支給要件児童（法第4条第1項第1号に規定する支給要件児童をいう。以下同じ。）に係る児童手当の支給を受ける者又は左欄に掲げる者の死亡した日以後に高校生を養育する者その他これに準ずるものとして適当と認められる者</p>
<p>② 基準日の翌日から子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）の支給が決定されるまでの間に、受給者等に係る児童が中学校修了前の施設入所等児童（同項第4号に規定する中学校修了前の施設入所等児童をいう。）若しくは里親等へ委託され又は障害児入所施設等へ入所若しくは入院している高校生（以下「高校生の施設入所等児童」という。）であることを受給者等に子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）を支給する市町村（特別区を含む。以下同じ。）が把握した場合</p>	<p>左欄に掲げる中学校修了前の施設入所等児童又は高校生の施設入所等児童が委託されている里親等若しくは左欄に掲げる中学校修了前の施設入所等児童又は高校生の施設入所等児童が入所若しくは入院をしている障害児入所施設等の設置者（以下「施設等受給資格者」という。）</p>

③ 基準日の翌日から子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）の支給が決定されるまでの間に、受給者等からの暴力を理由に避難し、当該受給者等と生計を別にしている当該受給者等の配偶者（現に第2の対象児童を監護し、かつ、これと生計を同じくする者に限る。）がその避難先の市町村において、当該対象児童に係る法第7条第1項の規定による認定の請求をし、当該避難先の市町村による当該認定の請求に関する通知が受給者等に対して子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）を支給する市町村に到達した場合又はこれに準ずる手続を行った場合

左欄に掲げる当該者の配偶者

第2 対象児童

第1に規定する者（以下「支給対象者」という。）に支給される子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）の対象児童（子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）の支給額の算定の基礎となる児童をいう。以下同じ。）は、次に掲げる者とする。

- (1) 支給対象者に支給される令和3年9月分の児童手当に係る児童
- (2) 基準日において支給対象者に養育される高校生
- (3) 基準日において里親等へ委託され又は障害児入所施設等へ入所若しくは入院している高校生の施設入所等児童
- (4) 令和4年3月31日までの間に出生した児童

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)受給拒否の届出書

伊勢原市長 殿

市受付印

- 1, 私は、「令和3年度子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)」の受給について拒否することを、ここに届けます。
- 2, 本届出により、「令和3年度子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)」の受給を拒否する者が本人であることを証明するため、本人確認資料を下欄に貼付し提出します。

令和 年 月 日

届出者住所

届出者氏名

届出者連絡先

()

本人確認書類添付箇所

※個人番号カード、運転免許証、旅券等の写し

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)
支給口座登録等の届出書

令和3年9月分支給児童手当支給市区町村
※新生児の場合、児童手当の認定を受けた市区町村

伊勢原市長 殿

市受付印

1. 届出者・申請者(児童手当を受給していた方(もしくはそれに準ずる方))

記入日 年 月 日

(フリガナ) 氏 名	生年月日	現住所(住民票所在地)
	年 月 日	電話 () ※日中連絡のつく連絡先
		住所(令和3年9月30日時点の住民票所在地) ※現住所と同じ場合は記載不要 ※新生児の場合は記載不要

2. 新規振込先指定口座(児童手当を受給していたご本人名義の口座に限ります。)

□ア 下記の金融機関口座(原則、1.の届出者の口座とします。)への振込みを希望します。

※振込先金融機関口座確認書類を添付してください(下欄を確認してください)。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (左詰めでお書きください。)	口座名義(フリガナ)
1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信漁 4.信連	本・支店 本・支所 出張所	1普通 2当座		「1.届出者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。
金融機関番号	店番号			

※ゆうちょ銀行を選択された場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。

※長期間入出金のない口座を記入しないで下さい。

□イ 窓口での現金支給を希望します。 □(左のチェック欄への記入をお願いします。)

※金融機関の口座が開設できない方等、やむを得ない事情により口座による受け取りが出来ない方は、その理由と本人確認資料を裏面に添付してください。

口座振込が出来ない理由

振込先金融機関口座確認書類

※受取口座の金融機関名、口座番号、口座名義人（カナ）が分かる通帳やキャッシュカードの写し
（2. 受取方法にアを選択した場合は提出してください。）

本人確認書類

（2. 受取方法にイを選択した場合は、本人確認書類を提出してください。）

※個人番号カード、運転免許証、旅券等の写し等

第3号様式(第6条関係)

高校生、公務員等

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)申請書(請求書)

市受付印

令和3年9月30日時点の住民票所在市区町村

伊勢原市長 殿

1. 申請・請求者

記入日 令和 年 月 日

(フリガナ) 氏名	生年月日	申請・請求者の現住所(住民票所在地)
	年 月 日	電話 ()
※下記の事項(1)~(6)に誓約・同意の上、申請します。		申請・請求者の住所(令和3年9月30日時点の住民票所在地) ※現住所と同じ場合は記入不要

2. 配偶者

配偶者の有無 有 ・ 無

記入日 令和 年 月 日

(フリガナ) 氏名	生年月日	配偶者の現住所(住民票所在地) ※申請・請求者と同じ場合は記入不要
	年 月 日	電話 ()
※下記の事項(1)~(6)に誓約・同意の上、申請します。		配偶者の住所(令和3年9月30日時点の住民票所在地) ※現住所と同じ場合は記入不要

3. 対象児童

※「支給対象児童」の範囲については記載要領を参照してください。

No.	(フリガナ) 氏名	続柄	生年月日	平成15年4月2日 ~平成18年4月1 日生まれの児童 (高校生)に○を つけてください	同居・ 別居の別 (※1)	児童が婚姻 している場合 ○をつけてく ださい。(※2)	住所(別居の場合のみ記入)
1			年 月 日		同居 ・ 別居		
2			年 月 日		同居 ・ 別居		
3			年 月 日		同居 ・ 別居		
4			年 月 日		同居 ・ 別居		

※1 同居・別居の別については令和3年9月30日時点の状況を選択してください。

※2 婚姻している場合、支給対象外となります。

4. 添付書類(原則、所属庁で児童手当を受給している方(公務員)のみ提出が必要です。)

- 児童手当(本則給付)を受給していることがわかる書類(支払通知書の写し、令和3年9月分児童手当振込通帳等)
- 配偶者の方の令和3年度市区町村民税課税証明書・非課税証明書(※)
- ※公務員の方以外で、配偶者が市外に住民票がある場合は提出が必要です。

【誓約・同意事項】

- 申請・請求内容等に相違があった場合で支給要件に該当しなかった場合には、支給済みの子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)について速やかに返還します。
- 子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)の支給要件の該当性を審査等するため、市が必要な税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料を他の行政機関等に求めることに同意します。
- 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- この申請書は、市において支給決定をした後は、子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)の請求書として取り扱います。
- 市が支給決定をした後、申請書の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和4年3月31日までに申請・請求者に連絡・確認できない場合には、市は当該申請が取り下げられたものとみなします。
- 子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)の支給後、令和3年度(令和2年分)の所得額が変更となり児童手当の所得制限限度額以上になった場合など、子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)を返還します。

(裏面も確認してください。)

5. 受取方法

児童手当振込口座(原則、1. の申請・請求者の口座となっています。)へ振込みますが、口座をお持ちでない方や児童手当を受給していない高校生の保護者の方等は下記に記載の上、届け出をお願いします。

※振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

→【受取口座記入欄】

金融機関名		支店名		分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)				(フリガナ) 口座名義
金融機関番号	1.銀行	5.農協	支店 本・支 所 出張所	1普通					
	2.金庫	6.漁協		2当座					
	3.信組	7.信漁							
	4.信連	連	店番号						

※ゆうちょ銀行を選択された場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。

※長期間入出金のない口座を記入しないで下さい。

※なお、やむを得ない事情により口座開設が出来ない等、振込口座を指定していない方は下記チェック欄に○の記入をお願いします。

○児童手当振込口座を持っていないため、市区町村窓口での現金による支給を希望します。

チェック欄

→

振込先金融機関口座確認書類

※受取口座の金融機関名、口座番号、口座名義人(カナ)が分かる通帳やキャッシュカードの写し